大阪学院大学　外国語学部　座談会

外国語学部 学びのポイント ！！

外国語学部に入学したての１年次生、今夏から**交換留学**に旅立つ２・３年次生、
英語教師・国内外の**大学院進学**・**就職**・**国連**や**国際協力機関**など・・・
様々な進路を目指す６人の外国語学部生から、**外国語学部の魅力**を聞いてみました！！

外国語学部の学びのポイント

「外国語によるコミュニケーション能力（英語、ドイツ語、フランス語を 読み、書き、聴き、話す力）を最大化することによって、学生の ①キャリア形成 ②留学 ③大学院進学 をサポートする」

出席者紹介

（写真左から）

外国語学部３年次生　藤澤 龍佑くん（大分豊府高校出身）
今夏からミシシッピ大学（U.S.A）に交換留学。サークルを自分で立ち上げるなど、多彩！？多忙！！

外国語学部 ２年次生　中川 瑞己さん（武庫之荘総合高校出身）
今夏からトリア大学（ドイツ）に交換留学。３ヶ国語を使いこなすトライリンガルをめざしています！

外国語学部 ２年次生　樋口 未来さん（駿台甲府高校出身）
今夏からサンシャイン・コースト大学（オーストラリア）に交換留学。夢は国際機関で働くこと！！

外国語学部 ２年次生　横地　綾さん（尼崎稲園高校出身）
中学校の英語教師を目指して教職課程を履修中。教師になる前に、大学院進学も考えています！

外国語学部 １年次生　志村　彩さん（大阪学院大学高校出身）
高校時代から始めたチアリーディングを続けたくて大阪学院大学へ。留学にも興味津々！！

外国語学部 １年次生　比嘉 春奈さん（那覇西高校出身）
ＡＯ入試で入学。パワーポイント（プレゼンテーションソフト）を使って英語で自己アピールしました！

司会進行
外国語学部 准教授　川本裕未 先生（キャリアセンター委員）
2009/05/25(Mon.)　５号館地下１階０２教室にて

～ 初 年 次 教 育 の 充 実 ～

川本先生：今日は、学年も めざす進路も様々な 外国語学部生６名に集まっていただき、「外国語学部の学びのポイント」をテーマに、現役学生ならではの、リアルなお話しをいろいろ伺っていきたいと思います。

まず、外国語学部が力を入れている取り組みの一つとして「初年次教育の充実」が挙げられます。大学で様々なことを学び・経験するために、最初に必要となるのが、レポートやレジュメの作り方、図書館などの利用方法といった大学での学びの基礎となる力、そして友人作りなど大学生活に慣れること。上級生の皆さんは、どのような経験をされましたか？

樋口さん：私は１年次の**ゼミナール**で、最初にキャンパスめぐりなどをしました。ゼミを通して友達もできましたし、大学に慣れることができました。

藤澤くん：僕も同じです。それで知った **“I-Chat Lounge”** という日本語禁止のおもしろい異文化交流施設があって……初めてココを訪れてから２週間後がちょうど僕の誕生日だったんですが、なんとココで誕生日パーティーを開いてもらったんです！
２週間ですっかり I-Chat Lounge、そして、大学に打ち解けられたんだなぁって思えました。

（写真：I-Chat Lounge）

中川さん：私も I-Chat Lounge では、違う学部の人とか、いろんな友達ができました。ほかにも、**国際センター**や**エクステンションセンター**などにも行って、スタッフの方とも仲良くなりました。そうすると、いろいろなところから声をかけてもらい、今は**留学生のサポート**や**オープンキャンパスの学生スタッフ**として、さらにたくさんの方と出会うことができました。あと、１年次のゼミの担当が川本先生で（笑）、そのときに教わった**レポートの書き方**などが、留学に際して提出しなければならなかったレポート作成などでホントに役立ちました。

～キャリア形成（教員養成を含む）～

川本先生：初年次教育と同じで、外国語学部ではキャリア形成のための様々な取り組みも１年次から取り入れ、力を入れています。１年次の二人もすでに**『自己発見レポート』**という７０分間の適性テストに挑戦してもらいましたね？また、各ゼミで SPI など**就職試験対策**も行なっています。上級生のみなさんは、就職試験対策について、どう思われますか？

横地さん：就職試験対策は、教員採用試験でも一般教養試験として課されていますので、私にとっても役立つ試験対策です。

中川さん：基礎学力試験を受けてみて、もっと高校時代に数学とかをやっておけばよかった…と反省しました。試験結果が返ってきて封を開けるとき、もうドキドキして（苦笑）

川本先生：まさしく、高校時代に学んだことも出るから、時間が経つと その記憶を呼び起こすのが大変。そういう意味でも**早めの取り組み**に意味がありますね。

比嘉さん：**SPI** って何ですか？

川本先生：大手企業の大部分が利用している基礎学力・一般教養などの就職筆記試験のことで、大学入試でいうセンター試験と言えるかもしれません。外国語学部生にやってもらう SPI 対策試験は、その例でいうなら、予備校のセンター試験全国一斉模試ってところ（笑）。１年次生のみなさんも７月初めに受けてもらいますよ。

また、卒業後の進路として多くの人が企業への就職を考えますが、外国語学部では**中学・高校の英語教員の免許が取得できる**ので、横地さんのように教員をめざす学生もたくさんいますね。そのような学生のために、外国語学部では１年次から**教員志望専門ゼミ**を開講しています。横地さんも、現在そのゼミに所属されていますよね？今はどんな勉強をしていますか？

横地さん：今は「**分かりやすく伝える**」ための勉強をしています。自分で新書の内容をまとめて、みんなの前で分かりやすく発表するなどしています。私はいわゆる「受験英語」ではなく、「楽しく英語を学んでもらいたい」という思いから、より人間的な触れ合いが多いと思われる中学校の英語教師をめざしているので、英語の勉強以外にも学ばなければならないことが盛りだくさんです（笑）。

～ 留 学 ～

川本先生：次に、「外国語学部の学びのポイント」の二つ目として、**留学のサポート**が挙げられるのですが、今日は今夏から留学される学生さん３人にも集まっていただいているので、いろいろとお話を伺っていきたいと思います。まず、留学中　勉強はもちろんですが、他に何かやってみたいことはありますか？

樋口さん：私は卒業後、国際協力について学べる海外の大学院に行きたいと思っているので、留学中にボランティアや福祉活動に参加したいと思っています。

藤澤くん：僕は、とにかくいろんなカルチャーショックを受けたいですね（笑）

中川さん：私は歴史に興味があるので、今、学んでいるヨーロッパの歴史に登場する現場を、実際に見てみたいと思っています。

川本先生：英語圏へ留学する樋口さんと藤澤くんは、TOEIC の点数が一定の基準を満たしていないといけなかったと思いますが、**TOEIC 試験対策**など何かされましたか？

樋口さん：外国語学部に入ったからには、TOEIC は定期的に受験しよう！と思って取り組んできたので、留学を決めたとき すでに基準点は満たしていました。

（写真：藤澤くんが留学するミシシッピ大学）

藤澤くん：僕は、気分屋なんで（笑）、やる時はやりますが、やらない時は全くやらない・・・なので、**エクステンションセンターの講座**を前期・夏休み・後期と受講して、強制的に勉強できる環境を作りました。その成果もあって、基準点までスコアアップできました。これから留学までは、また I-Chat Lounge を活用して、英会話を鍛えようと思っています。

川本先生：外国語学部の授業の中で、留学に役立ちそうな科目などはありましたか？

樋口さん：リーディングやリスニングは自分でも勉強できるんですが、オーラルとかスピーキングは、やはり一人ではできないので、授業で鍛えています。

～ 他 言 語 兼 修 専 攻 ～

川本先生：外国語学部では、今年度から**「留学準備」**の授業を**英語圏・ドイツ語圏・フランス語圏**と三分類し、めざす留学先に合わせた内容のクラスの受講が可能になりました。これからも分かるとおり、外国語学部の学びの特徴のひとつに、**英語専修専攻**だけでなく、**他言語兼修専攻**の選択が可能ということも挙げられます。中川さんはドイツのトリア大学に留学されるとのことですが、どうしてドイツ語を学ぼうと思ったんですか？

中川さん：私はもともと英語が好きで英語学科に入学したのですが、卒業までに何か新しいことに挑戦したい！と思っていて、そのひとつがドイツ語の勉強なんです。ドイツ語は英語と似ていて面白いので、第二外国語にはドイツ語と決めていました。1 年次のときからドイツ語の神谷先生に参考書の推薦やアドバイスをいただいて、今回の留学に際しても、いろいろと相談に乗っていただきました。コミュニケーションの授業では、ドイツ人の先生から学んでいるんですが、受講生が「ドイツ語基礎会話 II」は 6 人、「ドイツ語コミュニケーション I」では 2 人と**超少人数制**でしっかり学ぶことができます。ドイツ語を学び始めたときには思ってもいなかったんですが、その後すっかりドイツ語にはまって、留学までできることになって……今では英語・ドイツ語・日本語が使える**トライリンガル**になることが目標になりました。

（写真：外国人留学生と交流できる 1 号館）

川本先生：今年も海外からたくさんの外国人留学生を迎え、また大阪学院大学生も世界各国へ旅立ちます。大阪学院大学は**交換留学のサポート体制が万全**ですし、現在 34 大学と交換留学協定を結んでいるので、ぜひ、興味のある国・大学への留学に挑戦してほしいですね。

樋口さん：私は、留学するなら治安の良いオーストラリアに行きたいと思っていたのですが、ちょうど今年からオーストラリアの大学との交換留学が始まったので、実現できて嬉しいです。

～ 大 学 院 進 学 ・ 実 績 主 義 ！ ～

川本先生： 留学を経験した学生のほとんどが語学力をアップさせ、様々な経験をして帰ってきます。そして、その留学経験を初めの一歩にして、「さらに多くのことを学びたい！」と思い、**国内外の大学院進学**をめざす学生が外国語学部にはたくさんいるんですよ。最初の留学では、どうしても外国語の修得が第一の「目的」となってしまいますが、二度目の留学・海外大学院進学では、外国語は学ぶための「手段」となるわけです。今年卒業した田辺大智さんも、在学中にセント・トーマス大学（USA）への 1 年間の留学を経て、「もっと勉強したい」という強い気持ちが湧き、見事、日本企業連合体からの奨学金を受けてミシシッピ大学大学院へ進むことになりました。大学院では **TESL** (Teaching English as a Second Language) を専攻し、そこで学ぶ英語教授法や留学経験を活かして、将来は教壇に立つことが夢だそうです。樋口さんも、卒業後に海外の大学院へ進学したいと言われていましたよね。

樋口さん：はい。将来、国連や国際協力機関で日本と外国の架け橋として働きたいと思っているので、**開発学** (Development Studies) を専攻したいと思っています。なので、開発学が発達しているイギリスの大学院に行くのが目標です。実際に、外国語学部の卒業生の方で、国際機関で働いている方がいると聞いたので、心強く思っています。

川本先生：はい、彼女は本学を卒業後イギリスの Leeds Metropolitan University の大学院に進学、開発学を専攻、修士号を取得し、現在国際機関で活躍しています。

横地さんは、田辺さんと同じく教員志望ですが、大学院進学も考えていますか？

横地さん：去年のゼミの授業で、国内の大学の大学院へ行って、もっと教育学を学んでから教員をめざすという**先輩の話を聞く機会**があって、そういう選択肢もあるんだと知りました。その先輩の方は関西大学大学院の外国語教育学研究科に進まれたんですが、その影響もあって、私は日本の教育大学の大学院進学の勉強も始めました。

川本先生：今、樋口さんと横地さんからも外国語学部の卒業生の話がでましたが、外国語学部の特徴として**「実績主義」**があります。つまり「外国語学部を卒業すると、こんな進路がめざせます」という抽象的な目標ではなく、**「外国語学部を卒業した人で、実際にこんな人がいます」**という実績をたくさん示し、そういう卒業生たちから話を聞いてもらったりして、具体的な目標としてほしいということです。先ほど名前が挙がった先輩のほかにも、現在、北京語言大学大学院や神戸大学大学院で学んでいる先輩、海外でホテルマンとして活躍する先輩や関西国際空港でグランドスタッフをしている先輩などもいて、現在の活躍や大学時代の様子は外国語学部の**ニューズレターやホームページ**に掲載されているので、みなさん読んでみてくださいね。

（写真：在学時セント・トーマス大学へ留学中の田辺さん）

川本先生：さて、1 年次生の二人は、今日は先輩からいろいろな話が聞けたと思いますが、これからの大学生活でやってみたいことなどできましたか？

志村さん：私は、まず高校時代から続けているチアリーディングの**クラブ活動**で、高校時代は惜しくも果たせなかった全国大会出場を目標に頑張りたいです！あと、留学にも行ってみたいんですが、先輩方のように頑張れるかどうか……

樋口さん：TOEICは、私もそうでしたが、回数を多く受験するとコツもつかめてスコアアップできるので、早めに取り組めば、きっと大丈夫ですよ！

川本先生：本学には、半額以下の受験料で団体受験できるTOEIC-IPテストというのが年に5回ほど実施されますので、それを活用することをお勧めします。

志村さん：私は、英語圏に留学して英語の力をつけたいです。そして、サッカー観戦が大好きなので、ヨーロッパにサッカーを見に行ったり、いろいろなところに行ってみたいです。

藤澤くん：大阪学院大学は、やる気さえあれば、何でも挑戦できる大学だと思います。僕も**サークル**を立ち上げたり、やりたいことに積極的に取り組んでいます。特に外国語学部は留学や就職とか、しっかりサポートしてくれるから、どんどん挑戦した方がいいですよ！

川本先生：今日はみなさん、いろいろとお話してくださり、ありがとうございました。これからも、それぞれの目標に向かって、一緒に頑張りましょうね。

大阪学院大学　大阪学院短期大学
〒564-8511　大阪府吹田市岸部南 2-36-1
TEL：06-6381-8434 (代表)
URL：http://www.osaka-gu.ac.jp/

外国語学部の紹介ホームページもごらんください。
http://iteachers.jp/ogu/index.html